

明治六年紀事略

宮島誠郎手記

早稲田大学図書館  
文書 27  
B 23



明治六年紀事略

二月七日早曉西御陸軍少輔ヲ訪

十日仙巒ニテ九院一統ニリ中井議官、洋行送別

十一日中井送別、西園中村樗、大隈板垣西參議、後藤議長、江藤

副議長、司法卿、山縣陸軍大輔、井上大藏大輔、西御陸軍少輔、上野

外務少輔、土方大史、芳川紙幣頭、及宮島議官ニリ、但江藤不來、

十二日由利公益歸朝來話、十月二十日巴利茂航、日ニ經ニ甲ニ八ニ日ニ十月ニ着、

十三日淺井晴文宅中井ヲ饒別、後藤福沢東ニ也、伊丹藏人、大給恒、

本田親旗、小幡萬壽、英人ヲウグダナリ、

十五日川村海軍少輔、洋行、同八宅ニ別宴、海陸軍奏任、外ニ榎本武



四月十日森寺、五伏  
昨夕後藤、森寺、森  
二、不、不、由、由、面、面  
三、三、三、三、西、西、氏  
三、三、三、三、上、上、東、東、氏  
三、三、三、三、三、三、三、三、氏  
三、三、三、三、三、三、三、三、氏

四月十二日大藏省租稅會議始、井大藏大輔、澁沢少輔、陸奥、三馬、松

十九日、後藤議長、江藤司法卿、大木外務卿、任奏議

山縣陸軍大輔免職、願、望、中、將、如、故、

二十日、

此節目的立議、之、廉、國、内、省、之、事、國、會、議、院、之、事、

陸軍、之、事、外、務、部、之、事、國、法、之、事、

州縣、之、事、

二十日、後藤、之、政、解、改、革、之、事、大、藏、省、地、方、會

議、之、事、井、上、流、派、之、事、民、藏、區、別、論

始、

五月二日、大政官政體、注、歸、祐、作、出、

四日、十二時、皇、城、尖、上、。此、時、島、津、久、光、南、員、之、鹿、見、島、之、露

奏、議、之、事、未、歸、縣、之、事、西、田、進、出、使、之、事、過、敏、上、京、相、成、

此、夜、尖、上、之、西、北、十、三、時、薩、士、相、見、ハ、リ、

五日、左、院、集、議、院、之、事、。七、日、後、藤、宅、之、事、左、院、改、政、後、

八、日、左、院、改、政、之、事、三、伊、地、知、副、長、之、事、建、言、之、事、

九、日、後、藤、宅、之、事、建、言、之、事、

十日、副、長、之、事、後、藤、宅、之、事、

十一日、地方、官、歸、縣、之、事、福、島、之、事、

十二日、青、松、垣、之、事、院、中、之、事、伊、地、知、之、事、

十三日西郷參議宅の傍國會院設立并左院改定事ヲ議ス  
至極日意多尚又大藏召集、地方官の會議中止保縣、  
左院に於て西郷參議の、  
十四日正院中國會議ヲ改定、議論甚盛  
院中取纏、  
知必快何為、  
十五日副議長在議院、  
十六日大政在宅、  
十八日地方官、

明治六年五月

おき、  
野上、  
中、  
生、  
機、  
道、  
扱、





十三日全權大使岩倉公歸朝

此簡、廟堂形勢、日暮

十七日江藤參議來、共舟行、寺島村上杉印明在、  
覽、奠、十年、此、江藤、長、訣、引、飲、り

二十日江藤參議、訪、て、談、す

二十四日岩倉右大臣、方、て、歸朝、を、祝、す

三十日九院、洋行、歸朝、議、官、西、岡、高、崎、安、川、萬、林、會、飲、す

十月一日九院、旅、る、地、方、秋、層、清、り、同、く、休、む、事、急、氣

以、り

二日岩倉殿、初、出、勤、木、戸、參、議、半、身、不、遊、り、自、り

十二月

六月七日九院、職、勤、事、回

八日副議長、無、事、休、む、暮、を、進、出

九日事務、裁、大、限、り、大、藏、計、算、事、進



左院議官配劑 伊地公副將長

高崎三善議官

藤澤四善議官

中田四善議官

北澤五善議官

以上皆出仕于島道乃

右地方會議三人并係之事務始末

永井三善議官

丸岡四善議官

三浦四善議官

浦井五郎議友

右軍之儀事規則取調掛

松岡二等議友

宮島三等議友

重野五等書記友

横山五等議友

右團憲物卷掛

伊丹二等議友

中田三等議友

新田五等議友

津田五等議友

信弘梅山三郎

右軍務民法物卷掛

但根據佛國民法自次其基五條我法家

之知達乃之習慣及事之填之可改物卷掛

了



